



美土里小 学校だより み ど り

令和7年度 第10号

令和7年12月23日

校長 関根 恵一

保護者の皆様、地域の皆様にお世話になり、本日、充実した2学期を終了することができました。ありがとうございました。

終業式では、子どもたち一人一人が勉強や運動に一生懸命取り組んで素晴らしかったことと、「人はみんなちがう」「自分も大切、周りの人も大切」という人権について全校で考え、「思いやりいっぱい学校」にしようと、一人一人が頑張っていたことを話しました。

担任から手渡された通知表を見ながら、成長したことや頑張ったこと、新年の目標など、ご家族で話し合っていたけると幸いです。冬休み中も、インフルエンザ、新型コロナウイルス、交通事故に十分注意してお過ごしください。



絵を描く会 ～全校で取り組んだ絵画作品～

各クラスの廊下には、全校で取り組んだ「絵を描く会」の作品が飾られています。たくさんの保護者の皆様にご覧いただき、頑張りを褒めてもらい、子どもたちの自信につながりました。代表作品は、1月24,25日の「市小中学校図工美術・書き初め展(ふじまる)」に出品されます。

1年生は「うみのそこのおはなし」、2年生は「ふしぎなかさやさん」、3年生は「夢の宇宙へ」、4年生は「でんでんむしのかなしみ」、5年生は「未来へのメッセージ」、6年生は「思い出のランドセル」の作品に挑戦しました。どの作品も素晴らしい仕上がりでした。



WDS 交通事故ゼロ活動

西中校区4校と愛知陸運株式会社藤岡営業所(藤岡市東平井)とが連携・協働して、「交通事故ゼロを目指す」活動をして2年目となります。

美土里小では、PTAの協力により、子どもたちが「交通安全の願い」を込めてのぼり旗を作りました。のぼり旗を見たドライバーが「安全運転」の意識を高めることにつながってほしいと思います。



防災講演会 ～学校・家庭・地域が連携して～

12月1日(月)、教職員、PTA役員さん、美土里地区地域づくり協議会の方、40名ほどで、防災講演会を行いました。講師に群馬大学大学院の金井昌信教授をお招きし、「災害が起こったとき、自ら考え、行動し、自分の命は自分で守れる子ども」を学校・家庭・地域で育てるためにどうしたらよいか、話していただきました。

音楽集会 ～1日を気持ちよくスタート～

10月から、業前活動で「音楽集会」を月に1回行いました。全校児童が体育館に集まり、声を合わせて歌っています。伴奏も6年生が順番で担当しています。

12月17日(水)は、「小さな勇気」を合唱しました。子どもたちも大好きな歌です。きれいな歌声が体育館に響いていました。音楽集会の後は、1日を気持ちよくスタートすることができます。3学期も楽しみです。

読み聞かせ ～本の世界を楽しもう～

12月12日(金)の朝読書で、1,2年生は図書委員による読み聞かせを行いました。

図書委員は、委員会活動の時間を使って、読んであげたい本を選んで、練習しました。西ドリームネットボランティアの方から助言をもらいながら、一生懸命に読み聞かせを行いました。

学校保健委員会 ～心肺蘇生を体験しよう～

11月28日(金)に、第2回学校保健委員会を行い、6年生は「心肺蘇生」に全員でチャレンジしました。

吉井消防署の救急救命士の方を講師にお迎えして、一人1台の心肺蘇生トレーニングキットを使って、「心臓マッサージ」の方法を体験しました。いざというときには、「大きな声で助けを呼ぶ」など勇気を出して行動することで、助かる命がたくさんあるというお話もありました。自分ができることについて考えた、貴重な時間でした。



新年(2026年)も
美土里小学校を
どうぞよろしく
お願いいたします

子どものチカラを信じて、ウェスト・ドリーム・キャンペーン 2025

ほめよう 任せよう 認めよう

西小中一貫校 学校運営協議会